



すぎ七

杉並区立杉並第七小学校

校長 齋藤 瑞穂

TEL 3392-6328

FAX 3393-7536

令和2年10月1日 No. 516

できることを工夫して

副校長 菅野 至

記録的な暑さの中、2学期が始まり9月の半ばまで熱中症に気を付けながらの活動をしていました。ところが、彼岸を過ぎると急に気温が下がり、朝夕は肌寒さを感じるようになりました。近年、地球温暖化の影響か秋や春という季節がとても短くなっているとも言われていますが、学習や運動等、様々な活動に取り組みやすい時期となっています。

本校でも、この過ごしやすい季節の中、新型コロナウイルスへの対策を行いながらできるだけ通常の活動を工夫して行っていきたいと考えています。

2学期に入り、ゲストティーチャーをお迎えした学習や本校の特色でもある地域との結び付きを生かした取組を少しずつ始めています。

9月に入ってすぐに、シドニーオリンピック車椅子バスケットボール代表 根木 慎志 様をお迎えしてパラリンピックサポートセンター主催の「あすチャレ!スクール」を行いました。6年生を対象にご自身の経験を通して人間の多様性を認め合うことの大切さをお話してくださいました。車椅子バスケットボール専用の車椅子の操作を全児童が体験し、全身で何かを感じてくれたのではないかと思います。根木さんが「ここで会ったみんなはもう友達だよ。」とおっしゃっていたのもとても印象的でした。そして、スタッフの方々がコロナウィルスの影響で一時休止していたこのイベントをどのように進めたら安全に行えるのか、真剣に考え試行錯誤している姿を

見ることができました。子供たちのために、何をどのようにしたらできるのか、一生懸命考えてくださっている方々がここにもいるのだということを知り、とても心強く感じました。

例年だと1学期の後半に4年生が取り組んでいる阿佐ヶ谷七夕まつりののはりぼて作り。今年度は七夕まつりが中止となりましたが、2学期に入ってから行っています。例年はクラスで1つの大きなはりぼてを作っていました。密を避けながら制作できるように、1人1つのはりぼてを作るようにしました。子供たちの思いや願いを実現できるように、学校支援本部の方々のご尽力、地域の皆様のお手伝いをいただきながら、多くの方の協力を得て行うことができました。(様子はこの学校だよりでも紹介しています)

その他、6年生のジャズストリートで飾るジャズフラッグ制作ではジャズバンドの生演奏を聴き、イメージを膨らませることができました。5年生では、ゲストティーチャーをお迎えして日本の伝統を生かした墨アートへの挑戦をしました。

今後は、10月3日(4~6年生)、17日(1~3年生)には、体育的行事として、各学年1時間ずつの発表を行い、11月には3~6年生の太鼓演奏発表、図工作品展示、12月には1,2年生の図工作品展示を行います。公開は保護者のみになりますが、例年のように学校でがんばっている子供たちの様子を御覧ください。



代表委員より

10/3、/17の体育的行事に向けて、スローガンを作りました。各クラスで言葉を出し合い、代表委員の6年生が言葉をつなぎ、できたスローガンです。

「クラスの色を出し全力をつくして 盛り上げよう~ONE TEAM 杉七~」

スローガン通り、今までの練習の成果を十分発揮できるような体育的行事になるとよいですね。